

言葉では伝わらない“心”を聞くことが大切

2月の「れんげの集い」で5分法話を担当しました。その時のお話です。

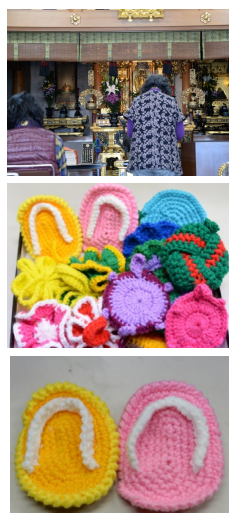
先日天真寺を会場として講座が開かれ、講師にニッポン放送系ラジオ番組「テレフォン人生相談」で相談員をつとめる加藤諦三先生がお越しになりました。私も様々な宗派のお坊さんと運営する仏教情報センターで相談員をしているため、普段から阿弥陀さまのお心を頂きながら相談を聞くことが大事だなあと感じていました。改めて教えて頂くことができました。

こんなお話です。問題行動を起こす子どものお母さんが子どもの悩みを先生に相談をしていると、その場にいた子どもが突然「空から砂糖降ってきた！」と騒ぎ出しました。ここで、母親と先生の対応は全く違いました。先生はパツと立ち上がり「バケツはどこにある？」と声をかけ、屋上に子どもと一緒に上って行きました。先生が戻って来ると、母親は「先生、屋上で何をしていたのですか？」と尋ね、子どもには「あなたはま



た嘘をついた！」と責めました。空から降ってきたものは、雪。砂糖が降ってくるわけはありませんが、そう言った子どもの気持ちを察してあげたのが、先生の行動です。なぜ砂糖などと騒いだかといえ、お母さんと先生が話し込んでいて自分一人でさみしかったから。自分に注目してくれという子どもの思いが込められた言葉だったのです。嘘といえは嘘ですが、「嘘つき」という一言で一刀両断にして子どもを見ていたら、その心は分かりません。一方先生は、表面的な言葉ではなく、子どもの思いをくみ取ったのです。その人の心をくみ取ることが人間関係では大切であるというお話でした。

私たちが大事にしている『仏説無量寿経』には、阿弥陀さまのご用意だけが示されます。法蔵菩薩が苦悩を抱える衆生をご覧になり、願いをおこし行じて廻向してお救いが仕上がりしました。その仕上がりはがたがたですが、南無阿弥陀仏のお念仏です。



そして、救われていくお浄土の世界はこういう世界です。お浄土に往つたらこういうご利益がありますよと説かれます。どこにも煩惱具足である私たちの罪が示されないのです。なぜ罪を示さないのかと伺えば、罪に悲歎苦悩している者に「あなたは罪深い者ですよ」と告げても何の救いにもならないからです。苦しむ私たちがさらに苦しむだけだと見越された上での救いなのです。…と阿弥陀さまのお救い、そして慈悲のお心までお話しをしたかったのですが、残念！途中で時間切れとなりました。

例会終了後は、手芸の会。今回は可愛いアクリルタワシを編みました。ご参加下さった皆さん、ありがとうございました。れんげ会は会員募集中です。ぜひ次の機会にご参加下さい。(副住職龍哉)



日	月	火	水	木	金	土
		1 れんげの集い (築地本願寺研修会参加)	2	3	4	5 10:00納骨堂合同参拝 13:30グランドゴルフ
6 7:00日曜礼拝	7	8	9 12:30ヨガ教室	10	11	12 10:00 あんのん堂合同参拝 (京都・大谷本廟内)
13 7:00日曜礼拝 15:00雅楽教室	14	15	16	17	18	19 13:30グランドゴルフ
20 春分の日 7:00日曜礼拝 10:30 やすらぎ堂彼岸法要 13:30 天真寺彼岸法要	21 振替休日	22 13:30踊り教室	23 12:30ヨガ教室	24	25 9:00ボラン寺 (寺報発送)	26 15:00壮年会法座 「お正信偈に聞くVol.10」
27 7:00日曜礼拝	28	29 13:30踊り教室	30	31	＜来月の予定＞ 20日 定例法話会	

天ちゃんの一言



★ 築地本願寺での研修会に参加しましょう！女性の方がいいですか♪

3/1仏教婦人一日研修会に参加します。希望者はお寺までお知らせ下さい。春の一日を有意義に過ごしましょう。多くのご参加お待ちしております。

★ 4月から「永代合葬墓あんのん堂」毎月の合同参拝は中止となります

京都・大谷本廟内「永代合葬墓あんのん堂」で、毎月合同参拝を行ってまいりましたが、遠方で参拝者がいないため、4月から中止と致します。

・納骨法要、年回法要や読経は以前通りおつとめ致しますので、ご希望の方はお寺までご相談下さい。

・大谷本廟でも当日の読経申し込みができます(一座経、懇志5千円から)。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

★「永代合葬墓」をお考えの方は、お気軽にご相談下さい

「やすらぎ堂」(松戸・大町やすらぎパーク内)、「あんのん堂」(京都・大谷本廟内)があります。維持が心配、跡取りがない等、お墓についてのお悩みがある方はぜひご相談下さい。



門信徒会 に入りましょう



毎月、寺報「月刊てんしん」と仏教冊子をお送りし、行事や法座の案内をしています。

お盆やお彼岸、法話会などをご縁に、一緒にお参りませんか。ご入会お待ちしております。

年会費：一戸3千円

公開壮年会法座 第10回
「お正信偈に聞く」
 3月26日(土) 午後3時

天真寺本堂にて
 参加自由・参加無料

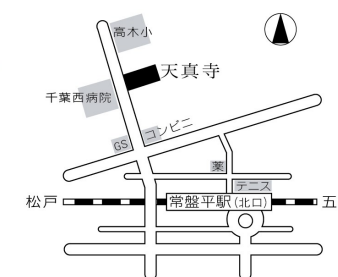
学びの一步をどなたでも！

浄土真宗
 本願寺派

天真寺

〒270-2251
 千葉県松戸市金ヶ作106番地
 TEL 047-389-0808
 FAX 047-389-0809

www.tenshin.or.jp



お聴聞の一年を！お参りしましょう

春彼岸法要

[日時] **3月20日** (日・春分の日)

■法要: **午後1時半**より(受付:1時)

い が ら し だいさく

[講師] **五十嵐 大策 師**

■本願寺派司教・東京稲城市玄忠寺住職

どなたでもご自由にお参り下さい

お彼岸を迎えると、桜の開花宣言が待たれ、本格的な春の訪れを感じます。草花の芽吹きを目にすると、私も大いなるいのちの世界で生かされていると実感し、自然と手が合わさりますね。ともに仏様の世界である彼岸を心にかけて、お浄土への確かな一歩を歩んでまいりましょう。法要にはぜひぜひお参り下さい。

お参りに送迎バスをご利用下さい

12:00 JR北小金駅南口SATY前五大ホーム
12:15 小金原交番前 ←新しい停留所です！
12:20 マルエツ小金原店駐車場
12:25 栗ヶ沢公園前ファミリーマート
12:40 天真寺
13:00 新京成線八柱駅南口メガネスーパー前
13:10 新京成線常盤平北口2番バス停
13:20 天真寺

※今回は「みのり交通」のバスで、いつもとバス会社が違いますので、ご注意ください。
フロントに「天真寺」の張り紙がついています。

※役員さんには午後12時半にお集まりいただきたくお願い致します。役員さん以外でも当日のお手伝いを下さる方がいらっしゃると助かります。



松戸大町やすらぎパーク内
永代合葬墓
やすらぎ堂彼岸法要
20日 午前10時半より

合葬墓やすらぎ堂、またはやすらぎパーク内墓地をご利用の方、どなたでもお参りいただけます。事前の申し込みはありませんので、当日直接管理事務所にお越し下さい。ご参拝お待ちしております。 合 掌

平成28(2016)年 年 回 表

ご法事は、お寺か自宅でご命日前後におつとめ下さい。なお、納骨の場合は墓前でもおつとめ致します。ご家族の都合によって命日後になっても構いません。一人でも多くの方がお参りできる日を選びましょう。また日の善悪は一切問いませんので、ご心配なく。

お寺への日時の相談は、早めにお問い合わせ致します。分からないこと不安なことは、お気軽にお寺にご相談下さい。ご法事は亡き方を偲び、今を生きる私たちが仏法に親しむ尊いご縁です。大切におつとめしましょう。

1周忌	平成27(2015)年亡
3回忌	平成26(2014)年亡
7回忌	平成22(2010)年亡
13回忌	平成16(2004)年亡
17回忌	平成12(2000)年亡
23回忌	平成 6(1994)年亡
25回忌	平成 4(1992)年亡
27回忌	平成 2(1990)年亡
33回忌	昭和59(1984)年亡
50回忌	昭和42(1967)年亡
100回忌	大正 6(1917)年亡

天真寺3人目の門徒推進員さん誕生！
本山教習お疲れさまでした～



1/21(木)～24(日)3泊4日で第245回「門徒推進員中央教修」が京都本願寺で開催されました。

この度は吉田博彦さん(新松戸)が参加して下さい、天真寺では小林繁夫さん、太田忠勝さんに続き3人目となる門徒推進員が誕生しました～！お寺にとって心強く、**とっても嬉しいニュースです！**

今後ともどうぞよろしくお願い致します。



教えを聞き、心の拠り処として生きていく

第245回修了 吉田博彦(釋帰浄)

似顔絵の吉田
さんで～す→



平成28年1月に第245回門徒推進員中央教修に参加させていただきました。同じ仲間は、全国から46名ちょうど男女半々、スタッフの皆様は15名また先輩門徒推進員2名もご参集いただいた教修は、充実の3泊4日間でした。

朝は5時過ぎに起き、6時から阿弥陀堂にて讃仏偈、御影堂では正信偈のお唱えで始まった。冬の京都は底冷え、防寒具を羽織っていても足元からシンシンと。でもこんな経験は、もう二度とは出会わない事だろうと、私は真底寒さを楽しんでいった。



6～7名の参加者と2名のスタッフで一つの班となり、車座に座っての法座は3時間があつと言う間に進んでいった。テーマは『出会い』『み教えからの気づき』『救いと歩み』など連研からさらに突っ込んだもので企画された。その中で、各人が自分の

進んできた道から思っている事、悩んでいる事、苦勞に楽しみなどを忌憚なく発表しあつた。身も知らない方たちだが、門徒推進員として同じ志を持った仲間、なぜか隠すことなく話している皆がいた。

教修を終えてからは、同部屋の方たちとあれやこれや語り合えたことも楽しい貴重な時間であつた。自分のお寺から初めての門徒推進員という方や、同じお寺から今回5名参加という方などいろいろおられた。

3日目には自分の決意表明を披露。私は『今を120%、共に歩みます』とした。

自分のモットーの一つである『今日を120%生きる！仕事に、趣味に、家族にも！』をベースに、門徒推進員として自覚し、お寺と門徒の皆様と共に



歩いていく！という気持ちを、決意表明に盛り込んだ。長い決意表明をされた方も沢山いらつしゃつた。立派だつた。この4日間で、み教えをよく聞き、心の拠り処として生きていくんだと再確認できた。

最終日、懇親会で私は記念写真を沢山撮つた。皆さんいい笑顔をされている。趣味のフォトムービーを後日DVD作成し、配らせていただいたので、少しは皆さんに貢献できたのではないだろうか。



京都からの帰り道の風景がいつもとは違ふように見えたのは、私だけでは無かつただろうと思う。

以上

法名 釋 帰 浄
本願寺々務釋專如

修了証
東京教区立正佼成会
吉田 博彦
第四五回門徒推進員中央
教修の全課程を修了された
ことを証します
平成二十六年 一月二十四日
浄土真宗本願寺派総局